

| | | | |
|----------------|--|--------------|----------------------------------|
| ナンバリング | B⑥02 | 科目名 | 卒業演習 「自分の興味関心から自己・社会・文化を見つめる」 |
| 担当形態 | 単独 | 担当教員 | 郷家 史芸 |
| ディプロマポリシーとの関連性 | ①, ②, ③ | | |
| テキスト | | | |
| 開講時期 | 後期 | 単位数・ 授業形態 | 2単位・演習 |
| 到達目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分が興味関心を持っている事柄を深め、テーマに応じて自己理解や社会や文化に関する理解を深める。 ・自分の感じている疑問を明らかにし、それを解き明かそうという姿勢が身についている。 | | |
| 授業の概要 | <p>前期では子どもの遊びや様子から興味関心や学びを読み取り、遊びを深める援助を考えてきました。後期では自分の興味関心にフォーカスを当てていきます。自身のテーマに応じて文献調査、事例検討、フィールドワーク、対話などから深め、まとめていきます。自身が設定したテーマに合わせ自己理解を深め、自分はどういう存在であるのか検討したり、社会や文化における一つの事象を掘り下げ、それらが人間にどのような影響を与えてきたのかを考えたりします。</p> | | |
| 授業計画 | <p>第1回 テーマの選定 第2回 調査対象を明確にする 第3回 文献調査① 第4回 文献調査② 第5回 文献調査③ 第6回 文献調査のまとめ 第7回 ゼミ内での中間報告① 第8回 独自調査(アンケート・フィールドワークなど)① 第9回 独自調査(アンケート・フィールドワークなど)② 第10回 独自調査(アンケート・フィールドワークなど)③ 第11回 ゼミ内での中間報告② 第12回 調査したことをまとめる① 第13回 調査したことをまとめる② 第14回 発表会準備 第15回 学びの成果発表会</p> | | |

| | | | | | |
|---------------|--|----|----------|--|--|
| 準備学習と必要時間 | ゼミ内での報告の準備や文献調査等に授業時間外に 60 分以上とってください。 | | | | |
| 評価方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・授業での取り組み(積極的な発言, 自発的な姿勢等)・・・60% ・卒業レポート・・・40% | | | | |
| 参考文献 | 授業中に適宜示します | | | | |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・単位修得のためには卒業レポートの提出と学びの成果発表会の出席が必須です。 ・フィールドワーク等にかかる費用については個人負担となります。 | | | | |
| 課題へのフィードバック方法 | <ul style="list-style-type: none"> ・課題等に関しては授業内で共有し, コメントさせていただきます。 卒業レポートに関しては適宜コメントを入れてフィードバックをします。 | | | | |
| 卒業・免許状・資格との関連 | 卒業 | 必修 | 幼稚園教諭免許状 | | |
| | その他 | | 保育士資格 | | |
| 教員の実務経験 | | | | | |